

# 青空だより

## 奇跡の瞬間

相談室「青空」カウンセラー 伊藤 充

6月は、3年生が卒業アルバムの写真をクラスやグループで学校のあちこちで撮っていて、はたで見ていると高校生活の一コマがキラキラ輝いて見えました。

写真家の平岡至が、「僕はどんな家族でも、家族というのはそもそも不安定だと思っていて、だからこそそのハレの日や記念日に家族がそろって写真を撮ることに大きな意味がある。いい表情と構図がシンクロするのはほんとうに奇跡の瞬間だ。」と語っています。昨年夏、郡山市立美術館で展覧会がありましたが、多くのミュージシャンのタワーレコードキャンペーンポスター写真が華やかに並ぶなかで、平岡さんの家族の写真も大変印象的でした。確かに、どの家族も想像以上に

不安定だと思います。安定しているかに見えても、家族は時間の経過とともに大きく変化していきます。子どもは日に日に成長し、親は年々歳をとる。そう考えると家族とは、なんて流動的なグループ活動でしょうか。高校生も、入学して3年経てば卒業していきます。そういう意味で、高校生も、家族も、どこを切り取っても奇跡の瞬間の連続に違いありません。

アルバムの一枚のようなハレの日の家族写真ばかりではないけれど、日一日と変化する家族の暮らしの中で、また慌ただしい高校生活のなかで、きらりと煌めく一瞬を見逃さないでいたいなと思います。特に、うまくいっていないところにばかり目を向けていると、その人なりに頑張っているところ、成長の瞬間を結果的に見逃すことにもなりかねないので注意が必要です。

もしご心配なことがありましたら、どうぞお気軽にいつでもご相談ください。お待ちしております。

●生徒支援室 TEL.024-956-8852

●分室「青空」(保健室内…カウンセラー常駐) TEL.024-956-8850

## 新任教職員紹介



松本 和也 [地歴公民]  
まつもと かずや

4月1日付で日大豊山高校・中学校から異動となりました。母校である日大東北高校で教壇に立てることに感謝し、生徒の皆さんに少しでも多くのことを与え、残せるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



根上 泰明 [物理]  
ねがみ やすあき

今年度から物理を担当させていただきます。日常生活のあらゆるところにある物理について、そういうことだったのか〜なるほど!と楽しめるように頑張ります!よろしくお願いいたします。



日下 奈月 [家庭]  
くさか なつき

皆さん、こんにちは。生活の中で今すぐ使える「家庭科」、これから自立していく皆さんの将来を助けてくれる「家庭科」をお伝えしていきたいです。楽しく、仲良く、元氣よくが毎日の目標です。よろしくお願いいたします。



川崎 佳宏 [英語]  
かわさき よしひろ

今年度から新たに教えることになりました。皆さんの英語力が少しでもアップするように頑張りますので、宜しくお願い致します。Go for it!



金田 雅史 [情報]  
かねだ まさし

今年度から情報を担当します。発展し続ける情報化社会で、情報を適切に扱うことのできる生徒の育成を目指します。趣味は野球観戦と音楽です。たくさん話しかけてください!よろしくお願いいたします。

## 編集後記

今回も、皆様のご協力により本誌126号が発行できました。寄稿されたすべての方々に編集部一同心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今夏は例年以上に熱い夏空となっておりますが、熱中症や事故のない素敵な夏休みとなることを祈っております。



Instagramははじめました!最新情報はこちらから



TOH.KOHO

## 日本大学東北高等学校

Nihon University Tohoku High School

〒963-1165

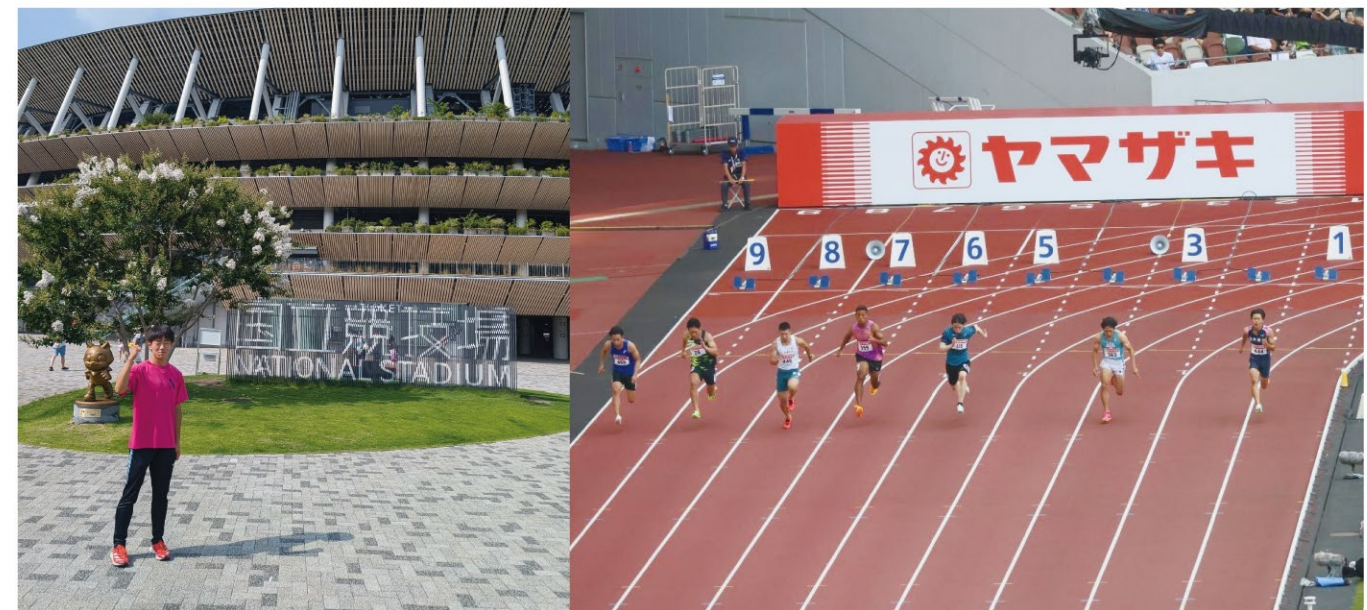
福島県郡山市田村町徳定字中河原1番地

TEL. 024-956-8840 FAX. 024-956-8873

https://www.tohoku.hs.nihon-u.ac.jp

## 広報 日大東北

# きらめけ 日大東北



第109回日本陸上競技選手権大会 男子100m出場 小針星砂さん(第1レーン走者)

## 有備無患

毎年年の瀬を迎えると、「今年の漢字」なるものが発表されて、京都市東山区にある清水寺の貫主が、大きな和紙に一気に大筆で揮毫する様子が報道されます。まだ少し気が早い話ですが、皆さんはどのような字が選ばれると思いますか。私はひそかに…「備」ではないかと想像しております。

備蓄米。この1学期は、ほぼ毎日このニュースが流れました。令和の米騒動と言われるほど、米の品薄が深刻となり、スーパーの店頭に並ぶ米価は5キロで4,000円を超える高値となり、新たに就任した農林水産大臣が随意契約にて、政府備蓄米を5キロ2,000円程度で市場に出す緊急政策が展開されました。物価の高騰も米の品薄感も早く落ち着いてほしいものです。

今年の漢字のことはさておき、学校生活においても「備」は、学習活動の支えとなる極めて重要なものであることに気づきます。

### 1)災害への備え

4月30日(水)、授業中に震度7の地震が発生したことを想定した防災避難訓練を実施いたしました。地震直後には阿武隈川の堤防が決壊する恐れがあるため、1階に教室がある3年生は、3階の家庭科室前と4階の化学実験室前に「垂直避難」をし、点呼確認の後、訓練を終了いたしました。



学校長 佐々木 稔

### 2)施設設備の維持管理

入学試験での面接の際、受験した理由を聞きますと、多くの中学生が本校の「施設設備」の充実をあげています。他校には類をみない教育設備は本校の自慢とするところであり、日々その安全管理に努めております。1学期の点検においては、体育館バレーボールの支柱台に不具合が見つかり、6月30日(月)よりコンクリートの注入作業を実施いたしました。部活動等にご迷惑をおかけしてしまいましたが、事情をご理解いただきたく存じます。

### 3)不審者への備え

5月8日(木)、立川市の小学校において、授業中の教室や職員室に男2人が侵入し、教職員5人に殴るなどの暴行を加えた事件が発生しております。これをふまえ本校では、教職員のIDカード(教職員証)の常時携帯を必須といたしました。保護者の皆様、卒業生、業者の方が校内にお入りになられる場合には、「入校者証」を必ず付けていただくこととなりますので、ご協力をお願いいたします。

赤色のネクタイ・リボンの442人の新入生を迎えてスタートした令和7年度も、いつしか新緑の木々にウグイスやカッコウが訪れるようになり、そして早いもので熱中症対策が求められる真夏のシーズンに入りました。「有備無患」(備えあればうれい無し)。生徒の皆さんには大いに学習に励み、多くの知識を蓄え備えて、希望の進路に向かって進んでほしいものです。また各部活動においては、まずもって守備を鍛え、守備から攻撃のリズムをつかんで、夏を制してください。今年の漢字を予想しつつ、日大東北の生徒一人ひとりの活躍を心から願っております。

# Event Calendar

2025

4月

|              |                                  |
|--------------|----------------------------------|
| 7日(月)        | 入学式                              |
| 8日(火)        | 1学期始業式・着任式・対面式                   |
| 9日(水)～15日(火) | オリエンテーション・歯科検診・健康診断・身体測定・春期特別指導等 |
| 16日(水)       | 基礎学力到達度テスト(1・2年)                 |
| 17日(木)       | 基礎学力到達度テスト(3年)                   |
| 26日(土)       | 学級保護者会                           |
| 28日(月)       | 生徒総会                             |
| 30日(水)       | シェイクアウト訓練                        |

5月

|               |         |
|---------------|---------|
| 8日(木)～9日(金)   | 保護者参観授業 |
| 12日(月)        | 自転車安全教室 |
| 25日(日)        | 第1回英検   |
| 26日(月)～29日(木) | 1学期中間試験 |
| 29日(木)        | スマホ安全教室 |

6月

|              |          |
|--------------|----------|
| 2日(月)～21日(土) | 教育実習     |
| 14日(土)       | 奨学生賞状授与式 |
| 15日(日)       | 第1回漢検    |
| 17日(火)       | 校内球技大会   |
| 19日(木)       | 第1回献血    |
| 21日(土)       | 第1回数検    |
| 28日(土)       | 教育講演会    |

7月

|               |            |
|---------------|------------|
| 1日(火)～4日(金)   | 1学期期末試験    |
| 9日(水)～11日(金)  | アカシヤ祭準備    |
| 12日(土)～13日(日) | アカシヤ祭      |
| 15日(火)        | 思いやりキャンペーン |
| 19日(土)        | 1学期終業式     |

## 日本大学付属高等学校特待生・日本大学東北高等学校奨学生 日本大学東北高等学校桜薔会奨学生

| 日本大学付属高等学校特待生 |            |            |
|---------------|------------|------------|
| 3学年           | 橋本 成央(三 春) | 平栗 樹叶(守 山) |
| 2学年           | 三本杉勇杜(安 積) | 目黒 瑞季(郡山二) |

| 日本大学東北高等学校奨学生 |     |                                                                                                                                                                              |
|---------------|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1種           | 3学年 | 遠藤 煌己(日和田) 井上 幸正(荏原第一)<br>青木柊太郎(明 健) 小泉 綾(郡山四)<br>古内 奏南(猪苗代) 菅野 唯生(高 瀬)<br>菊地 美空(郡山二) 遠藤 結(広 瀬)<br>緑川 智子(棚 倉) 平塚 優希(郡山一)<br>橋本 真央(西田学園) 遠藤 啓志(滝 根)                           |
|               |     | 本郷 姫香(守 山) 小河原啓太(長 沼)<br>柳沼 悠人(郡山二) 田中 里奈(郡山三)<br>渡邊 碧音(郡山ザベリヤ) 石井 咲希(常 葉)<br>荒井 彩愛(表 郷) 佐々木優伍(小原田)<br>小川 煌斗(白 沢) 鈴木 花菜(郡山五)<br>根本 佳乃(船 引) 若月 実桜(西 袋)                        |
|               | 2学年 | 上遠野琴羽(守 山) 梅宮 武琉(須賀川三)<br>佐藤 陽夏(富 田) 藤田 沙奈(棚 倉)<br>山崎 蒼獅(三 春) 鈴木 眞寧(須賀川一)<br>早川 温登(郡山四) 懸田 ひな(郡山七)<br>三浦未来翔(常 葉) 佐藤 千華(逢 瀬)<br>廣畑 綸(守 山) 吉田 陽稀(小塩江)<br>佐藤菜々夏(小原田) 佐藤 琴乃(玉 川) |
|               |     |                                                                                                                                                                              |
|               |     |                                                                                                                                                                              |
|               | 1学年 |                                                                                                                                                                              |
|               |     |                                                                                                                                                                              |
|               | 3学年 | 樽川 脩汰(郡山六) 長谷川桜介(郡山一)                                                                                                                                                        |

| 日本大学東北高等学校桜薔会奨学生(体育) |    |                                                                                          |
|----------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 陸上競技部                | 6名 | 3学年 石川 暖菜(白河中央) 酒井 佑真(古 殿)<br>2学年 小林 夢(本宮二) 服部 奈夢(福島三)<br>葛蒲 心陽(西 袋)<br>1学年 石川 倖羽(白河中央)  |
|                      | 6名 | 3学年 安島 通孝(植 田)<br>2学年 遠藤 飛和(坂 下) 吉坂 健太(いわき玉川)<br>1学年 小関 瑛大(中央台南) 橋本 滉(郡山七)<br>柳沼 奏汰(郡山三) |
|                      | 5名 | 3学年 竹田 孝河(行 健) 武田 璃子(若松一)<br>渡部 竣也(郡山一)<br>2学年 水戸 煌稀(須賀川一)<br>1学年 國分 昭俊(郡山七)             |
| 野球部                  | 4名 | 3学年 一ノ瀬慎平(若松一)<br>2学年 八巻 悠隼(中村一)<br>1学年 大宮 怜王(茂庭台) 佐久間 倫(石 神)                            |
|                      | 1名 | 2学年 佐藤光汰朗(坂 下)                                                                           |
|                      |    |                                                                                          |

( )は出身中

## 令和7年度 後援会・桜薔会役員 (敬称略)

### 令和7年度 後援会役員名

|        |              |
|--------|--------------|
| 名誉会長   | 佐々木 稔(校長)    |
| 会長     | 伊野 竜司(3年12組) |
| 副会長    | 米倉 攻(3年12組)  |
|        | 六角 陽佳(2年 4組) |
|        | 渡邊 輝長(1年12組) |
|        | 花里 昌昭(教頭)    |
| 会計     | 石井 隆士(1年 2組) |
|        | 秦 雅(事務局)     |
| 監事     | 吉田 陽一(2年 7組) |
|        | 岸田 倫明(2年11組) |
|        | 早田 宗弘(教諭)    |
| 桜薔会幹事長 | 川野 貴光(教諭)    |
| 庶務     | 村上進之介(事務局)   |

### 3学年委員

|           |           |            |  |
|-----------|-----------|------------|--|
| 委員長       | 椎根 聡人     |            |  |
| 副委員長      | 松本新太郎     | 本田 友康      |  |
|           | 上田理恵子     |            |  |
| <hr/>     |           |            |  |
| 安住 哲夫(1組) | 山本 智美(5組) | 紋谷 賢二( 9組) |  |
| 橋本 泰信(1組) | 有賀 小雪(6組) | 熊田 愛(10組)  |  |
| 小平 明子(2組) | 湯浅 直子(6組) | 中塚 昌子(10組) |  |
| 澤井 穰次(3組) | 佐久間真一(7組) | 松本新太郎(10組) |  |
| 本田 友康(3組) | 椎根 聡人(7組) | 熊田美貴子(11組) |  |
| 石井 秀克(4組) | 橋本 健一(8組) | 五十嵐 聡(12組) |  |
| 菅野 泰助(4組) | 與那嶺響子(8組) | 伊野 竜司(12組) |  |
| 齋藤真奈美(5組) | 上田理恵子(9組) | 米倉 攻(12組)  |  |
| 円谷 志保(5組) | 武田 泰典(9組) |            |  |

### 2学年委員

|      |                      |
|------|----------------------|
| 委員長  | 薄井 長広                |
| 副委員長 | 岡部久美子 飯村恵美理<br>國分由美子 |

### 1学年委員

|      |                     |
|------|---------------------|
| 委員長  | 藤田 浩志               |
| 副委員長 | 鈴木 茂 佐藤良太郎<br>諏江 伸高 |

|           |            |            |
|-----------|------------|------------|
| 岡部久美子(1組) | 薄井 長広(6組)  | 津田 美穂(10組) |
| 相樂 文子(2組) | 中野 いずみ(6組) | 岸田 倫明(11組) |
| 佐々木絵美(3組) | 橋本 浩樹(7組)  | 濱津 恵子(11組) |
| 館川 栄子(4組) | 吉田 陽一(7組)  | 平栗 幸樹(11組) |
| 六角 陽佳(4組) | 國分由美子(8組)  |            |
| 飯村恵美理(5組) | 渡邊 裕和(9組)  |            |

|           |           |            |
|-----------|-----------|------------|
| 鈴木 雅之(1組) | 佐藤 禎隆(6組) | 遠藤真希子(10組) |
| 石井 隆士(2組) | 角田 祐樹(6組) | 鈴木 茂(11組)  |
| 石井 亜耶(2組) | 菅野美勇士(7組) | 蓮見 憲久(11組) |
| 佐藤良太郎(3組) | 藤田 浩志(7組) | 諏江 伸高(12組) |
| 石山 千夏(4組) | 鈴木 里恵(8組) | 渡邊 輝長(12組) |
| 大場 香織(4組) | 今井 将洋(9組) |            |
| 大石 紀子(5組) | 白石 裕子(9組) |            |

## TOPICS

### 7.4Fri-7.6Sun 日本陸上競技選手権大会出場!

第109回日本陸上競技選手権大会が、7月4日(金)～6日(日)に国立競技場で開催され、陸上競技部3年の小針星砂さん(古殿中出身)が男子100mに出場した。

出場した予選の同組には、世界で活躍するサニブラウン・アブデル・ハキーム選手や、今大会で優勝となった桐生祥秀選手といった日本のトップアスリートが名を連ねた。また今大会の同種目では、高校生スプリンターは2名しか出場できておらず、大変貴重な経験となった。

小針さんは、第71回福島県高校体育大会陸上競技大会において10秒31(今年の日本選手権で6位入賞相当の記録)をマークし、29年ぶりに県高校記録を更新。さらに、第80回東北高校陸上競技大会では10秒45で優勝するなど、目覚ましい活躍を見せている。

急成長の今年度、日本選手権で得た経験を糧に、今後のインターハイでさらなる記録更新が期待される。



| 日本選手権男子100m | 予選 7組 | 7組3着+3    | NR CR   | 9.95 10.02 |
|-------------|-------|-----------|---------|------------|
| 1           | 444   | 小針 星砂     | 日大東北高   | 鳥 嶋        |
| 2           | DNS   | 443 宮城 辰郎 | 日皇電機    | 福 静        |
| 3           | 363   | 先本 貴一朗    | 筑波大     | 福 岡        |
| 4           | DNS   | 103 矢橋 寛明 | キョウエイ   | 愛 知        |
| 5           | 115   | 鈴木 雄斗     | サンライズ   | 玉 川        |
| 6           | 399   | サカヅキ 翔    | 東レ      | 在 京        |
| 7           | 445   | 桐生 祥秀     | 日本生命    | 外 京        |
| 8           | 26    | 林 拓哉      | HDY ONE | 東 京        |
| 9           | 459   | 福島 聖      | 富山銀行    | 富 山        |

4.7Mon

## 入学式

第75回入学式が工学部大講堂で挙行された。佐々木稔校長より入学が許可された442名(入学許可代表:柳沼奏汰さん・郡山三中出身)が本校での高校生活をスタートさせた。

校長式辞に続き、根本修克工学部長が日本大学学長祝辞を代読し、村山廣嗣同窓会会長、安齋淳後援会会長より祝辞を賜った。そして新入生を代表して鈴木真寧さん(須賀川一中出身)が宣誓を行い、在校生を代表して生徒会長の円谷紀子さん(郡山一中出身)が歓迎のことばを述べた。

入学式後は各教室でHRが行われ、新しい担任やクラスメイトと顔を合わせた。



4.7Mon

## 第75回入学式新入生代表宣誓



麗らかな春の日差しが降り注ぎ、桜のつばみが色づき始めた今日の佳き日に、私たち442名は、歴史と伝統のある日本大学東北高等学校に入学します。

今日は、このような盛大な式を挙行していただき誠にありがとうございます。新入生一同、心より御礼申し上げます。

真新しい制服に袖を通し、新たな仲間や先生方、先輩方との出会いや、新しい生活への希望に、胸を膨らませています。

私たちはこれから、この恵まれた教育環境の中で、様々なことに挑戦し、互いを尊重し合い、仲間と切磋琢磨しながら、良い影響を与え合い、共に成長していく決意です。

3年間、沢山のことを経験する中で、時に迷い、思い悩むこともあるかもしれませんが、そんな時でも、自分を見失うことなく、仲間と支え合いながら、乗り越えていきたいと思います。

私たち新入生は、日本大学東北高等学校の生徒であるという自覚と、誇りを持ち、校訓である「忠恕の心」「自主創造」「真剣力行」を胸に刻み、高校生活を謳歌できるよう、努めて参ります。

一度きりの高校生活を悔いのないものにできるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと心新たにしております。

先生方、先輩方、ご指導よろしくお願いします。

結びに、私たちを支えてくださる全ての皆様への感謝の気持ちを忘れずに、努力を怠らず、前に進み続けることを誓い、新入生宣誓をいたします。

令和7年4月7日

令和7年度入学式 新入生代表 鈴木真寧(須賀川一中出身)

4.8Tue

## 対面式・着任式・始業式

本校記念体育館にて令和7年度対面式・着任式・始業式が行われ、1年生は全員が、2・3年生は各クラス代表4名が体育館にて、他の生徒は各教室にてLive配信により参加した。対面式では新入生代表 佐藤琴乃さん(玉川中出身)が「部活や学校行事など一生懸命頑張っていきますのでよろしくお願いします。」と高校生活の抱負を述べ、生徒会長 円谷紀子さん(郡山一中出身)と挨拶を交わした。着任式では今年度着任された5名の先生方が紹介され、松本先生(地歴公民)、根上先生(物理)、川崎先生(英語)、日下先生(家庭)、金田先生(情報)から挨拶があった。続いて一学期始業式が行われ、最後に「警察署員による講話」として郡山警察署の警察官から、高校生活を送るにあたっての注意事項についてご指導いただいた。



5.12Mon

## 自転車安全教室

郡山警察署交通一課の畑健太郎氏を講師として、全校生徒を対象に「自転車安全教室」が実施された。講演では令和6年11月1日に改正された道路交通法による自転車の罰則強化の内容や、ヘルメット着用による事故の低減などについて説明された。ヘルメットの重要性を講演や動画で確認し、改めて交通ルールについて考える機会となった。



5.29Thu

## スマホ安全教室

SAKURAホールにて、福島県消費者教育コーディネーターの根本弓月氏を講師にお招きして全校生徒を対象に「スマホ安全教室」が実施された。

「演題:キミを狙う!悪質商法～入り口はSNS～」として、スマートフォンを中心に発生している架空請求、SNSトラブル、著作権・肖像権の侵害などといった事例が紹介された。根本先生は、安易な行動や契約内容への不十分な理解がトラブルを引き起こしているとして注意を促した。生徒達は配布資料に目を通しながら真剣に講演を聴いた。



6.17Tue

## 校内球技大会

校内球技大会が行われ、ソフトボール(3年男子)バレーボール(3年女子・1年女子)、サッカー(2年男子)、バスケットボール(2年女子)、ドッジボール(1年男子)、長縄(全学年)で競い合った。仲間と互いに声を掛け合い、勝敗に関係なく笑顔あふれる場面が多く見られた。クラスの団結が深まる、充実した一日となった。

| 1学年          | 2学年         | 3学年          | 全学年共通長縄      |
|--------------|-------------|--------------|--------------|
| 男子:ドッジボール    | 男子:サッカー     | 男子:ソフトボール    | 1学年          |
| 1位 4組        | 1位 6組       | 1位 6組        | 1位 8組(184回)  |
| 2位 1組        | 2位 1組       | 2位 7組        | 2位 5組(168回)  |
| 3位 3組        | 3位 2組       | 3位 3組        | 3位 10組(149回) |
| 4位 10組       | 3位 5組       | 3位 4組        | 2学年          |
| 女子:9人制バレーボール | 女子:バスケットボール | 女子:6人制バレーボール | 1位 6組(174回)  |
| 1位           | 1位          | 1位 4組        | 2位 9組(167回)  |
| Aリーグ 10組     | Aリーグ 5組     | 2位 8組        | 3位 7組(165回)  |
| Bリーグ 7組      | Bリーグ 3組     | 3位 2組        | 3学年          |
| Cリーグ 9組      | Cリーグ 11組    | 3位 3組        | 1位 2組(176回)  |
| Dリーグ 11組     |             |              | 2位 12組(169回) |
|              |             |              | 3位 8組(161回)  |



6.19Thu

## 第1回献血

今回は2・3年生のみを対象に協力者を募集し、ボランティア委員会による献血啓蒙活動等もあり、123名の生徒が参加した。10月に第2回校内献血が予定されている。校訓でもある「忠恕の心」のもと、献血の重要性を伝えて、更に多くの参加者を募っていききたい。



6.28Sat

## 教育講演会

東京藝術大学教授の箭内道彦氏を講師にお迎えし、保護者対象の教育講演会が開催された。演題は「I love you & I need you ふくしま」。箭内氏の幼少期の体験や東京藝術大学時代のエピソード、さらにこれまで手がけてこられた様々な作品の背景や「デザインとは何か」について、時折ユーモアを交えながら語っていただいた。

講演の中で箭内氏は、「藝大に入ることをゴールにしてしまった」というご自身の体験をもとに、「なりた職業より、やりたいこと。」の重要性を強調し、進路を考える高校生には、「目先の職業ではなく、自分が情熱を持って取り組みたいことを軸に進路選択をしてほしいし、保護者の皆さんにはぜひそのように応援していただきたい」と語った。



また福島県出身の箭内氏は、東日本大震災以降現在でも継続的に地元の復興のために活動されており、「行動すること」「諦めないこと」の大切さを改めて学ぶ有意義な時間となった。

また福島県出身の箭内氏は、東日本大震災以降現在でも継続的に地元の復興のために活動されており、「行動すること」「諦めないこと」の大切さを改めて学ぶ有意義な時間となった。

6.2Mon-  
6.21Sat

## 教育実習

3週間にわたり22名の教育実習が行われた。教材研究や実際の授業を通し、現場でしか得られない多くのことを学んだ。大学の様子を聞いたり、ホームルームでコミュニケーションをとったりと、在校生にとっても新鮮な経験となった。22名の実習生の皆さんの今後の活躍を期待しています。



## 成長できた3週間

渡辺 翼 日本大学文理学部英文学科

3週間の教育実習は、私にとってかけがえのない貴重な経験となりました。特に難しかったのは授業の展開方法で、クラスごとに雰囲気や理解のポイントが異なり、それに応じて授業を工夫する必要がありました。また、指導案通りにいかない場面も多く、臨機応変な対応力も求められました。正直、自分一人では乗り越えられなかったと思います。指導担当の先生方の的確な指導とサポート、励まし合った実習生仲間、そして温かく接してくれた生徒たちをはじめ、この教育実習に関わってくださった全ての方々の支えがあったからこそ、最後までやりきることができました。精神的にも体力的にも大変な日々でしたが、それ以上に喜びや学びの多い時間を過ごせたと思います。将来教員を目指す私にとって、今回の教育実習で得た学びは大きな財産です。常に生徒の



立場に立ち、彼らにとって何が最適か、どのような工夫が必要かなど、生徒のことを第一に考えられる教員になれるよう精進します。3週間という短い間でしたが、本当にありがとうございました。



## ケンブリッジ大学イースタープログラム

## 海外研修を通して得た学びと経験

3年12組 五十嵐真子(郡山第一中出身)

今春、私はケンブリッジ大学のイースタープログラムに参加しました。もともと国際的な活動に関心があり、異文化を直接体験したいという思いから、参加を決意しました。

研修期間中は、1コマ90分の授業を受けました。授業では、プレゼンテーションやディスカッションなど、仲間と協力して行う能動的な活動が中心で、どの授業も90分があっという間に感じられるほど有意義でした。授業外には、現地の大学生が主催するさまざまなPAアクティビティにも参加しました。特に、ケム川を下りながらケンブリッジ大学のカレッジを眺めるパンティングや、チームに分かれてクリケットやサッカーで競い合うスポーツデイは、現地の方々と他の参加者と楽しく交流できる機会となり、心に残る素晴らしい思い出になりました。

この研修を通して、私は「挑戦すること」や「主体的かつ積極的に行動すること」の大切さを改めて実感しました。最初は英語での会話に大きな不安を感じていましたが、留学経験者や積極的に行動する仲間の姿に刺激を受け、次第に自分も「話したい」と思うようになりました。さらに、大学の先生方や学生の皆さんが、不十分な英語でも親切に耳を傾けてくださったことで安心して英会話に挑戦できるようになり、それが楽しさへとつながりました。

このプログラムは、私にとって非常に充実した貴重な経験となりました。参加できたことを心から嬉しく思います。



## 学年だより

## 1 学年

## 主体性と協働性の育成

令和7年度1学年の目標を「主体性と協働性の育成」と掲げています。子どもたちの卒業までに、主体的に考え・行動し、他者と協働して何かを成し遂げようとする態度を育成したいと考えています。

変化の激しいこれからの社会において、常に学び続けることが求められます。高校生活で身に付けたことを土台に、未知の課題や正解のない課題に対しても意欲的に取り組める人間性を養ってほしいと思っています。まずは子どもたちが、毎日の生活のなかで、自らの意思で考え、適切な行動ができるように支援していきたいと考えています。

また、今後さらにグローバル化が進むなかで、異なる文化や価値観、



1学年主任  
川野 貴光

自分とは異なる能力をもつ多くの人と協働することが大切です。多様性を認め、それぞれの価値観を大切に、他者と協働していく資質を、学校生活を通じて身に付けてほしいと思っています。

これらを目標に、生徒たちが主体的に考え行動し、互いに協働して活動できる教育活動の実践を目指し、担任・教科担当・部活動顧問等一同、全力で臨みたいと思っています。

高校3年間は、子どもたちが大きく成長していく時期であると同時に、時には心が不安定になる時期でもあります。学校とご家庭が連携し、協力し合い、しっかりと手を携えて子どもたちを支援していくことが大切だと考えています。子どもたちが将来、生き生きとした生活を送り活躍することは保護者の皆様と我々教職員の共通の願いです。

子どもたちの健やかな成長のために、何か気になるところがありましたら遠慮なくご相談いただければ幸いです。

## 2 学年

## 積み重ねが生む成長の実感

2学年がスタートして早3ヶ月。新しい環境にも少しずつ慣れ、生徒一人ひとりが2年生としての自覚を深めつつあります。

4月の「基礎学力到達度テスト」では、1年次の学びの定着を確認するとともに、2学期以降のさらなる学力向上に向けた土台づくりとなりました。一方で、この時期を境に学習意欲の低下や成績の伸び悩みが見られる傾向があるため、9月の「スタディーサポート」ではB2以上の成績を保つことを一つの目標とし、学習習慣の定着を図っていきます。つまり、日々の積み重ねこそが確かな成果を生み出す鍵となるわけです。



2学年主任  
田崎 智春

学校行事においても、生徒たちは大きな成長を見せました。6月の校内球技大会では、勝敗以上にクラスの団結力や協働の姿勢が光りました。7月のアカンヤ祭では、企画・準備から当日の発表までを通して、生徒一人ひとりが自らの役割を果たし、学年全体の士気が高まりました。「雨垂れ石を穿つ」のごとく、小さな挑戦の積み重ねが、確かな自信となって現れ始めています。

2学期からは、いよいよ「口ハス探究」が本格的に始動します。クラスの枠を超えて共通テーマに向き合う中で、協働力と探究力が試されます。また、11月には「修学旅行」が控えています。広島をはじめとする訪問地での経験は、「百聞は一見に如かず」のごとく、生徒たちの心に深く残ることでしょう。平和について考え、地域の文化や人々とふれあう中で、新たな視点と自分自身を発見する旅となることを期待しています。

2学期も、生徒たち一人ひとりが自らの可能性を広げ、さらに飛躍できるよう支援していきたいと考えています。

## 3 学年

## 部活動、そして受験勉強

本校では、約7割の生徒が部活動に所属しています。多くの生徒が毎日の練習に参加し、多くの時間とエネルギーを部活動に費やしています。入学から現在に至るまで、勉強との両立に悩み、大会結果に一喜一憂する姿がみられました。1学期が終わり、運動部を中心に多くの3年生が、部活動を引退しました。満足できる結果を残した生徒。悔いが残る生徒。おもしろい様々です。生徒たちの姿をみると、結果だけではなく、一生懸命取り組んだ日々の練習とその積み重ねが、生徒たちを大きく成長させています。向き合い、悩み、気付き、乗り越え、自信をつける。

「受験」も同様です。心を込めて将来に向き合う日々が、生徒たちを成長させます。もちろん志望校合格も大切です。しかし、努力の先に喜びや悔しさが生まれます。努力せずに勝ち得た「合格」に本当の喜びはありません。

この夏は生徒たちにとって、大切な大切な「夏」になります。生徒たち

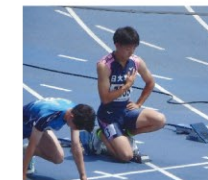


3学年主任  
伊勢 賢一

が「受験」を通して将来に向き合うことを期待します。受験勉強の日々を通して培った力は、生徒たちの今後の人生の礎になるはずです。私たちも、心を込めて手伝いたいと思います。

## 3年生の活躍

陸上競技部3年生の小針星砂さん(古殿中出身)は、5月23日(金)からいわき陸上競技場で開催された「第71回福島県高等学校体育大会陸上競技大会(インターハイ県大会)」男子100mにおいて、29年ぶりに県高校記録を更新(10秒31)しました。また、6月13日(金)から青森県で開催された「第80回東北高等学校陸上競技大会(東北インターハイ)」男子100mにおいても、見事優勝を果たしました。7月24日(木)から広島で開催される「令和7年度全国高等学校総合体育大会陸上競技(インターハイ)」に出場します。



「広島インターハイでは、100m、4×100mRともに自己ベスト、チームベストを更新して、優勝を狙っていきます!」

## 放課後の時間を活かして ～学習と部活動の両立、そして未来への一歩～

多くの高校生にとって、学習と部活動は日々の生活の中心となる大切な活動です。しかし、その両立に悩む生徒も少なくありません。ベネッセ教育総合研究所の調査によれば、「部活動と勉強の両立に苦労している」と答えた高校生は全体の半数以上にのびります。さらに、保護者の55.8%も「自分の子どもが両立に悩んでいる」と回答しており、家庭でも共通の課題として認識されていることが分かります。

また、進学や就職といった将来の進路選択において、近年その重要性が高まっているのが「英語でのコミュニケーション力」です。経済産業省の委託調査では、日本のビジネス環境における「弱み」として、「英語での円滑なコミュニケーション」が最も多く挙げられています。グローバル企業が新卒採用時に重視するスキルとしても「英語での意思疎通能力」が上位に位置づけられており、今後のキャリア形成において欠かせない力となっています。

さらに、英語学習の地域格差も課題です。国際ビジネスコミュニケーション協会(IIBC)の2019年の調査によれば、TOEICの受験状況は以下の通りであり、英語学習に対する意識や機会に地域差が見られます。

- 北海道: 16,890人(平均点 573.6点)
- 福島県: 2,613人(平均点 514.4点)
- 東京都: 271,198人(平均点 619.8点)

こうした背景を踏まえ、本校では「放課後の時間を有効に活用すること」が、生徒一人ひとりの可能性を広げる鍵であると考えています。その実現に向けて、生徒の自発的な学びを支援するための学習環境づくりとして、以下のような取り組みを行っています。



教務部主任  
秋山 浩樹

### 放課後自学の会(希望制)

「放課後自学の会」というキャッチコピーのもと、放課後の指定教室において、生徒一人ひとりの学習レベルに応じた教材を活用した「自学・協働学習」の環境を整えています。国語・数学・英語の教員が、質問対応や学習の進め方についてサポートし、生徒の自主的・自立的な学びを支援しています。

令和7年度は、1年生145名、2年生28名がこの学習環境を活用しています。



#### 担当教員コメント

国語:1年生にとっては、初めて本格的に触れる古典の世界。授業理解のフォローアップを行い、自学自習への第一歩となる基礎作りをサポートします。数学:授業中に生じた疑問の解消や基礎の定着を図るとともに、「基礎学力到達度テスト」で好成績を収めるために、授業内容に加え、応用力・思考力を高める学びを支援します。

英語:英文読解や英文法の基礎を、自分のペースで少しずつ身につけていくことを大切にしています。模試や基礎学力到達度テストにおいて、「単語や文法の基本が分らず悔しい思いをする」といった不安を抱かずに臨めるよう、一人ひとりに寄り添いながら丁寧にサポートしてまいります。

### 英会話講座(希望制)

本校のネイティブ教員による週1回の無料英会話講座を実施しています。実用的な教材(有料)を使用し、英語でのコミュニケーションを楽しみながら養っています。令和7年度は、1年生44名(2クラス)、2年生8名が参加中です。



#### 担当教員コメント

We are using a combination of activities, textbook learning, and games to challenge ourselves to actually use real English. We are not only learning useable English but also nurturing communication skills that carryover into daily life.

放課後のひとときを「学びの時間」へと変えることで、学習と部活動の両立はもちろん、将来の進路の幅や可能性をさらに広げていくことができると考えています。

今後とも、皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年度  
大学入試  
結果

## 国公立大合格50名・東北大学に3年連続で 現役合格・筑波大学に現役合格



IIコース主任  
有馬 理恵

2025年度入試のIIコースの大学合格状況をお知らせ致します。国公立大学には現役生47名と既卒生3名の計50名、また短期大学まで合わせると計52名が合格しました。また、早稲田大学、東京理科大学、明治大学、青山学院大学などの難関私立大学にも複数名が合格しました。

72期生の大学受験は、4年連続で40名を超える生徒が国公立大学に合格。現役合格率は47.1%(4年制45.1%)と、昨年と同様に高い合格率となりました。

そして73期生(現3年生)が受験する2026年度入試は、新課程に移行して2年目の入試となります。昨年度までと大きく変わるのは大学入学共通テストの手続き方法です。原則として郵送ではなく、出願サイト上で行うWeb出願となります。また、昨年度から各大学の理工学系を中心に女子枠の設定が進んでいます。学校推薦型選抜や総合型選抜といった早期入試も多くの大学が取り入れています。IIコースでは、各大学の情報を確認、共有し、面談を通して生徒の皆さん一人一人に

合った受験へのチャレンジを後押しします。73期生のみなさんが、合格という二文字で大学受験を締め括れるよう、学習面・精神面の両面において全力でサポートしていきます。

### 国公立大学合格者数 ※大学校・短期大学含む

|            |             |              |
|------------|-------------|--------------|
| ●北海道教育大 1  | ●筑波大 1      | ●会津大 4       |
| ●弘前大 1     | ●埼玉大 1      | ●高崎経済大 2     |
| ●岩手大 1     | ●電気通信大 2(1) | ●前橋工科大 2     |
| ●東北大 2     | ●信州大 1(1)   | ●長岡造形大 1     |
| ●宮城教育大 1   | ●新潟大 3      | ●長野大 1       |
| ●山形大 4     | ●静岡大 1      | ●静岡県立大1      |
| ●福島大 12(1) | ●秋田公立美術大 1  | ●高知工科大 1     |
| ●宇都宮大 1    | ●岩手県立大 1    | ●会津短期大1      |
| ●群馬大 1     | ●福島県立医科大 3  | ●山形県立米沢短期大 1 |

( )内、既卒生

## 生活指導部だより

### 今年度の指導目標

日頃より、本校の教育方針にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。本年度、生活指導部では以下の3点を指導目標として掲げております。

#### ①自立心・自立意識の育成 ② 安全教育の徹底 ③人権の尊重

最近の生徒の日常生活の中で、特に気になる点をいくつかまとめました。ご家庭におかれましても、日頃からお子様と日常の様子について話し合う機会を設けていただきますようお願い申し上げます。

#### ◎登下校時の交通安全について

昨年度の交通事故件数は、前年度と比べて大幅に減少しました。特に、昨年11月に施行された道路交通法の改正により、自転車運転中の携帯電話使用(いわゆる「ながらスマホ」)に対する罰則が強化されたことが、事故件数の減少につながったと考えられます。本校でも、講演会やホームルーム活動を通じて、交通ルールやマナーについて継続的に指導を行っており、生徒の交通安全意識が高まっている様子がうかがえます。

しかしながら、生徒の自転車乗車時におけるヘルメット着用率は、依然として低い状況です。万が一の事故から命を守るためにも、今後もヘルメット着用の呼びかけを継続してまいります。ご家庭におかれましても、交通ルールやマナーの再確認、時間に余裕をもった登下校(生活習慣の見直し)などについて、引き続きご指導いただきますようお願いいたします。



生活指導部主任  
石川 高遠

#### ◎制服・身だしなみについて

昨年度は、生徒会役員を中心に、多くの生徒とともに校則について意見交換の場を設けました。その結果、指定コートや指定靴、女子のリボンに関する規定の見直しを行いました。生徒が校則に関心を持ち、自分の意見を自由に発信することは、大変意義のある取り組みであると考えております。

一方で、日常の学校生活においては、制服の着崩しや身だしなみに関する指導が必要な場面も見受けられます。制服は個人の印象を大きく左右するものであり、また学校の「顔」となる大切な要素でもあります。本校では、毎月「身だしなみ向上週間」を設け、生徒会役員および風紀委員を中心に、制服の着こなしや身だしなみについて考える機会を設けています。ご家庭におかれましても、登校前に制服の着用状況をご確認いただき、適切な身だしなみが保たれるようお声がけをお願いいたします。

#### ◎SNSを介したトラブルの防止について

「LINE」「Instagram」などのSNS上で、自分や他人の写真・動画を無断で掲載したり、誹謗中傷となる投稿をしたりすることによるトラブルが発生しています。軽い気持ちで投稿した内容が、状況によっては加害者にも被害者にもなり得るということを、生徒一人ひとりにしっかり認識してもらいたいと考えております。

また最近では、高校生をターゲットにした悪質商法(美商品やコスメなどのネット通販)や、アダルトサイトを装った詐欺などの被害も増加しています。5月29日に開催した「スマホ安全教室」では、これらの実例や対処法についての講話をいただきました。

このようなトラブルは、未然の防止と早期の対応が何よりも重要です。日頃よりお子様とのオープンなコミュニケーションを心がけ、困ったときにすぐ相談できる環境づくりをお願いいたします。

# クラブ活動記録

## 県大会

### 第42回福島県春季ジュニアダブルステニス選手権大会

硬式テニス[4/12:福島市庭球場]

U18女子ダブルス 準優勝 有馬 結奈(天 栄) 柏村 綾世(矢 吹)

### 第71回福島県高等学校体育大会 体操

体操部[5/22～5/24:あづま総合体育館]

女子団体 第3位 鈴木亜李奈(西郷一) 大原 寧々(小原田) 持地 穂香(岩 江)

### 第71回福島県高等学校体育大会陸上競技大会

陸上競技部[5/23～5/26:いわき陸上競技場]

男子100m 第1位 小針 星砂(古 殿) **県高新・大会新**  
第2位 御代田弘亮(船 引) **大会新**  
男子200m 第1位 小針 星砂(古 殿) **大会新**  
第2位 鈴木 我空(日和田)  
第3位 御代田弘亮(船 引)  
男子400m 第1位 長谷川桜介(郡山一) **大会新**  
男子110mH 第2位 齋藤 蒼空(郡山七)  
男子400mH 第1位 長谷川桜介(郡山一)  
第2位 二瓶 絢亘(白河二)  
男子4×100mR 第1位 鈴木 我空(日和田) 小針 星砂(古 殿)  
御代田 亮(船 引) 齋藤 正弥(五 箇) **大会新**  
男子4×400mR 第1位 大塚 要介(富 田) 佐藤 志信(植 田)  
大塚 威吹(船 引) 長谷川桜介(郡山一) **大会新**  
男子砲丸投 第2位 酒井 佑真(古 殿)  
第3位 千葉 陽希(郡山四)  
男子円盤投 第3位 酒井 佑真(古 殿)  
男子8種競技 第1位 根本 凌空(石 川)  
第2位 佐久間凜鳳(船 引)  
女子100m 第1位 石川 暖菜(白河中央)  
女子200m 第2位 石川 暖菜(白河中央)  
女子1500m 第2位 服部 奈夢(福島三)  
女子3000m 第2位 服部 奈夢(福島三)  
女子100mH 第2位 箭内 汐音(船 引)  
女子4×100mR 第1位 箭内 汐音(船 引) 石川 暖菜(白河中央)  
酒井 瞳(磐 崎) 石川 倅羽(白河中央)  
女子走高跳 第2位 高柴 日和(須賀川一)  
第3位 小沼 沙彩(須賀川二)  
女子走幅跳 第1位 小林 夢(本宮二)  
女子三段跳 第3位 遠藤 結(広 瀬)  
女子砲丸投 第2位 菖蒲 心陽(西 袋)

### 第71回福島県高等学校体育大会テニス競技

硬式テニス部[5/29～6/1:会津総合運動公園テニスコート]

男子団体戦 第3位 齋藤 秀成(郡山六) 吉原 大貴(緑ヶ丘)  
菅野 拳慎(須賀川二) 後藤 優心(天 栄)  
谷 拳志郎(白 沢)  
女子団体戦 第3位 小野崎レイラ(白河二) 有馬 結奈(天 栄)  
柏村 綾世(矢 吹) 有賀 悠愛(緑ヶ丘)  
有賀 遥愛(緑ヶ丘)

### 第71回福島県高等学校体育大会相撲競技

相撲部[5/31:郡山市相撲場]

無差別級 優勝 菊田 流雅(友 部)  
100kg以上級 優勝 菊田 流雅(友 部)  
80kg未満級 優勝 佐藤 光汰朗(坂 下)



硬式テニス部男子



硬式テニス部女子

県大会については3位以上、東北大会は8位以上、全国大会は出場者を掲載( )は出身中

### 第71回福島県高等学校体育大会ライフル射撃競技

ライフル射撃部[6/1:二本松総合射撃場]

BR60J 第1位 國分 佑晟(郡山五)  
第2位 佐藤 琉生(本宮一)  
第3位 本田 匠(船 引)  
BR60JW 第1位 古川 天(行 健)  
第2位 齋藤 菜穂(郡山三)  
第3位 深沢 美帆(郡山一)  
BP60J 第1位 鈴木 陽多(郡山三)  
第2位 川越 琉惺(郡山五)  
BP60WJ 第1位 緑川 智子(棚 倉)  
第2位 扱木 優羽(行 健)  
第3位 田口 美羽(富 田)  
AR60J 第1位 安藤 宗久(船 引)  
AP60J 第1位 川越 琉惺(郡山五)

### 第78回福島県総合スポーツ大会体操

体操部[6/13～6/15:あづま総合体育館]

女子団体 第3位 鈴木亜李奈(西郷一) 大原 寧々(小原田) 持地 穂香(岩 江) 中島 明里(棚 倉)

### 第71回福島県高等学校体育大会水泳競技大会

水泳部[6/20～6/22:会津水泳場]

男子団体 優勝  
男子50m自由形 第2位 石川 遼弥(行 健)  
男子100m自由形 第2位 石川 遼弥(行 健)  
男子200m自由形 優勝 國分 昭俊(郡山七)  
第2位 竹田 孝河(行 健)  
男子400m自由形 優勝 國分 昭俊(郡山七)  
男子100m背泳ぎ 優勝 渡部 竣也(郡山一)  
男子200m背泳ぎ 優勝 渡部 竣也(郡山一)  
男子100mバタフライ 第3位 松浦 璃久(郡山一)  
男子200mバタフライ 第2位 松浦 璃久(郡山一)  
男子200m個人メドレー 優勝 水戸 煌稀(須賀川一)  
第2位 樽川 脩汰(郡山六)  
男子400m個人メドレー 優勝 水戸 煌稀(須賀川一) **大会新**  
第2位 樽川 脩汰(郡山六)  
男子4×100mリレー 優勝 國分 昭俊(郡山七) 樽川 脩汰(郡山六)  
水戸 煌稀(須賀川一) 竹田 孝河(行 健)  
男子4×200mリレー 優勝 水戸 煌稀(須賀川一) 渡部 竣也(郡山一)  
樽川 脩汰(郡山六) 竹田 孝河(行 健)  
男子4×100mメドレーリレー 優勝 渡部 竣也(郡山一) 長岡 聖貴(郡山七)  
樽川 脩汰(郡山六) 國分 昭俊(郡山七)  
女子200m背泳ぎ 第3位 蓬田 虹美(守 山)  
女子100m平泳ぎ 優勝 武田 璃子(若松一) **県新・県高新・大会新**  
女子200m平泳ぎ 優勝 武田 璃子(若松一) **大会新**  
女子200mバタフライ 第3位 鈴木 眞寧(須賀川一)  
女子4×100mメドレーリレー 優勝 内谷 紀子(郡山一)  
第3位 蓬田 虹美(守 山) 武田 璃子(若松一) 内谷 紀子(郡山一) 鈴木 眞寧(須賀川一)

### 第71回福島県高等学校体育大会水泳(飛込)競技大会

水泳部[7/2:AGCエレクトロニクス郡山カルチャーパーク]

男子学校対抗 第2位  
男子高飛込 第2位 今野 介人(富 田)  
男子3m飛板飛込 優勝 今野 介人(富 田)



水泳部



陸上競技部

## 東北大会

### 第80回東北高等学校陸上競技大会

陸上競技部[6/13～6/16:新青森県総合運動公園陸上競技場]

男子100m 第1位 小針 星砂(古 殿)  
第6位 鈴木 我空(日和田)  
男子200m 第7位 御代田弘亮(船 引)  
第2位 御代田弘亮(船 引)  
第3位 鈴木 我空(日和田)  
第7位 小針 星砂(古 殿)  
男子400m 第1位 長谷川桜介(郡山一)  
男子400mH 第1位 長谷川桜介(郡山一)  
男子4×100mR 第1位 鈴木 我空(日和田) 小針 星砂(古 殿)  
御代田弘亮(船 引) 相樂潤乃介(石 川)  
男子走高跳 第5位 高木 康成(玉 川)  
男子円盤投 第8位 酒井 佑真(古 殿)  
男子八種競技 第3位 根本 凌空(石 川)  
第6位 佐久間凜鳳(船 引)  
女子100m 第6位 石川 暖菜(白河中央)  
女子100mH 第5位 伊藤 綾那(宮 城)  
女子走高跳 第3位 高柴 日和(須賀川一)  
女子走幅跳 第4位 小林 夢(本宮二)  
女子三段跳 第8位 佐藤 真帆(福島三)  
女子砲丸投 第6位 遠藤 結(広 瀬)  
第3位 菖蒲 心陽(西 袋)

### 第76回東北高等学校相撲選手権大会

相撲部[6/28～6/29:山形県鶴岡市小真木原相撲場]

個人 ベスト16 菊田 流雅(友 部)  
80kg級 第2位 佐藤光汰朗(坂 下)

## 全国大会

### 第76回全国高等学校相撲新人選手権大会

相撲部[3/15～3/16:高知県立春野総合運動公園相撲場]

個人 ベスト16 菊田 流雅(友 部)  
80kg未満級 第5位 佐藤光汰朗(坂 下)

### 第13回国際女子相撲選抜堺大会

相撲部[4/13:堺市大浜公園相撲場]  
55kg未満級 ベスト16 渡部希暖子(坂 下)

### 第11回全国女子相撲選抜ひめじ大会

相撲部[6/15:姫路市網干南公園相撲場]  
60kg未満級 渡部 希暖子(坂 下)

### 第109回日本陸上競技選手権大会

陸上競技部[7/4～7/6:国立競技場]

男子100m 小針 星砂(古 殿)

### 令和7年度全国高等学校総合体育大会陸上競技

陸上競技部[7/24～7/29:ホッスタップフィールド広島]

男子100m 小針 星砂(古 殿) 鈴木 我空(日和田)  
男子200m 御代田弘亮(船 引) 鈴木 我空(日和田)  
男子400m 長谷川桜介(郡山一)  
男子400mH 長谷川桜介(郡山一)  
男子4×100mR 鈴木 我空(日和田) 小針 星砂(古 殿)  
御代田弘亮(船 引) 相樂潤乃介(石 川)  
男子走高跳 高木 康成(玉 川)  
男子八種競技 根本 凌空(石 川)  
女子100m 石川 暖菜(白河中央)  
女子100mH 伊藤 綾那(宮 城)  
女子走高跳 高柴 日和(須賀川一)  
女子走幅跳 小林 夢(本宮二)  
女子砲丸投 菖蒲 心陽(西 袋)

### 第63回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会・第3回 全日本高校生スポーツ射撃選手権大会

ライフル射撃部[7/28～7/31:つつがライフル射撃場]

AR60J 安藤 宗久(船 引)  
AP60J 川越 琉惺(郡山五)  
BR60J 國分 佑晟(郡山五) 佐藤 琉生(本宮一)  
本田 匠(船 引) 齋藤 菜穂(郡山三)  
古川 天(行 健) 深沢 美帆(郡山一)  
BP60J 鈴木 陽多(郡山三) 川越 琉惺(郡山五)  
BP60WJ 緑川 智子(棚 倉) 扱木 優羽(行 健)  
田口 美羽(富 田)

### 第103回全国高等学校相撲選手権大会

相撲部[8/8～8/10:鳥取県民体育館]

個人 菊田 流雅(友 部)  
80kg級 佐藤光汰朗(坂 下)



相撲部



ライフル射撃部